

EE喫茶室



Lily810さん(東京都・28歳・会社員)

英語力:TOEIC®905点

1日の勉強時間:30分

何でも一言「47都道府県制覇を目指してます!」

シンガポール生活が育んだ、多文化と英語への好奇心

幼少期にシンガポールで生活したことが、私の英語との最初の出会いです。現地では多様な文化に触れ、日本とは異なる文化や言語に驚きと面白さを感じ、「もっと他の国の文化も知りたい。そのためには英語が必要だ」と強く思いました。帰国後も英語を学ぶのが楽しく、学校の英語の授業に加えて自主的に勉強を続け、英語力向上に努めました。

英語学習の再開とEEとの出会い

社会人になってからは英語に触れる機会が減ってしまいましたが、コロナ禍で自宅で過ごす時間が増えたのをきっかけに、改めて英語学習に取り組むようになりました。その時

に出会ったのがEEです。毎号のリスニング問題に挑戦し、スラッシュリーディングで内容を理解し、最後にシャドーイングで仕上げる学習法を続けています。始めた当初は、専門用語が聴き取れず、ニュース英語の聞き取りに苦戦しましたが、繰り返し聞くうちに少しずつ内容を理解できるようになり、達成感を感じました。知らない単語はノートに書き出して、意味を英語で調べて記載することで、理解力と発音の両方を鍛えました。その成果として、TOEIC®では過去最高得点の900点超えを達成し、さらに英語が好きになりました。

英語教材としてのEEの魅力

EEの英語教材としての魅力は、アメリカ英語だけでなく、イギリスやオーストラリア等、幅広いアクセントに触れられることです。今後もEEを活用して、どんなアクセントでもスムーズに聞き取れる耳を作りたいと思います。また、スピーキング力も磨き、ネイティブに近い表現で自信を持って会話ができるようになることを目指しています。将来的には、人前でのプレゼンテーションでも臆さず英語で自分の意見を伝えられるよう、日々の学習を続けていきたいです。

編集部より

シンガポールという多文化社会でのご経験が、英語学習の原点となっているというお話に引き込まれました。異文化理解を目指す学びの姿勢、EEを活用した学習の工夫、そして継続的な努力が、TOEIC®での自己記録更新という成果につながったことも、うなずけます!



毎号、見たことのない表現が出てきて難解ですが、新鮮な気分で学習できます。こんな表現があったのか、こんな短い言葉で表現できるのかと思うことが多いです。(愛知県・58歳)

編 当欄担当者も「こんな表現があるのか!」と毎号発見の連続です。11月号p.21「世界経済の最新キーワード4選」に出てくる brologarchy には思わずうなりました!(今月号p.42も参照) 言葉から時代を学んでいます。

書店で目にして今年から購入し始めました。EEの構成、学習スケジュール、進め方の基本や題材など、全てが新鮮で楽しいです。もっと早く出会うべきでした。(兵庫県・就労支援員・63歳)

編 毎号の題材に加え、構成や学習スケジュールに至るまで、読者の皆さまが続けやすいような工夫をしています。EEとの運命的な出会いが、今後の英語学習を一層実り多く、喜びをもたらすものにしてくれることを願っております!